

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年10月7日(2021.10.7)

【公開番号】特開2021-69721(P2021-69721A)

【公開日】令和3年5月6日(2021.5.6)

【年通号数】公開・登録公報2021-021

【出願番号】特願2019-198557(P2019-198557)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 0 C

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

A 6 3 F 7/02 3 1 2 C

【手続補正書】

【提出日】令和3年8月24日(2021.8.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球が転動可能な領域が形成された透明な板部と、

該板部に植設された障害釘と、

光を乱反射する乱反射部と、

を備えた遊技機において、

前記板部に植設された前記障害釘の周囲に生じる白化部の後方に、前記乱反射部が位置し、

前記乱反射部は、

前記白化部と前後方向で重なるように位置し、透光性を有する素材からなり、

前記白化部と前後方向で重なるように位置する前記乱反射部の後方には、表面が白色の基板が位置し、

前記白化部と前記乱反射部は、前記遊技機の前側から同時に視認できるものであり、

さらに、前記乱反射部を介して前記基板の表面の白色が視認でき、

前記乱反射部と前記基板は、略同一形状で前後に重なるように配置された装飾体を構成する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、

遊技球が転動可能な領域が形成された透明な板部と、

該板部に植設された障害釘と、

光を乱反射する乱反射部と、

を備えた遊技機において、

前記板部に植設された前記障害釘の周囲に生じる白化部の後方に、前記乱反射部が位置し、

前記乱反射部は、

前記白化部と前後方向で重なるように位置し、透光性を有する素材からなり、

前記白化部と前後方向で重なるように位置する前記乱反射部の後方には、表面が白色の基板が位置し、

前記白化部と前記乱反射部は、前記遊技機の前側から同時に視認できるものであり、

さらに、前記乱反射部を介して前記基板の表面の白色が視認でき、

前記乱反射部と前記基板は、略同一形状で前後に重なるように配置された装飾体を構成する

ことを特徴とする。